

2022年度事業報告書

特定非営利活動法人
移動支援Rera

移動支援Reraの目指す社会

『移動手段を持たず外出できない住民が、送迎支援や助け合い、公共交通など、それぞれに適した方法で外出手段を得ることにより、心身の健康維持や生きがいづくりなどにつながり、健全で心豊かな生活を送ることができる社会』

事業期間 2022年4月1日～2023年3月31日

2022年度事業総括(概要)

Reraは、2023年2月で、法人設立10周年となった。ひとつの節目を機に「法人設立10周年記念活動報告会」をハイブリットで開催し、支援者、関係者に向けて、Reraの【現在・過去・未来】について発信するとともに、今後の検討課題などを明示する機会となった。開始を目指した「福祉有償運送」が、地元との合意形成に至っていない、など、安定した事業運営に対する取組みを加速する必要に迫られており、目指す社会の創出に向けて、さらに力を合わせて行く。

I. 移動困難な住民の送迎支援活動 《Iの事業に要した費用》...19,981千円

I-1 移動困難な住民の送迎



◇移動困難な方々の通院や買い物、各種機関への外出の支援実施。

稼働320日、送迎回数 6,940回、送迎人数 8,212人 総走行距離 111,227km

◇コロナ禍の中でも感染対策を徹底し、外出機会を損なう事なく安心・安全な送迎を提供出来た。

2022年

移動支援Rera 2022年度送迎集計

2023年

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均	日平均
送迎人数	739	666	706	684	686	702	672	749	695	639	612	662	8,212	684	30
送迎回数	632	566	605	582	586	589	564	623	579	534	519	561	6,940	578	25
スタッフ数	177	169	181	168	163	163	153	168	165	168	167	174	2,016	168	7.4

◆送迎範囲…石巻市・東松島市・女川町の住民。利用上限は基本的に週2回まで。

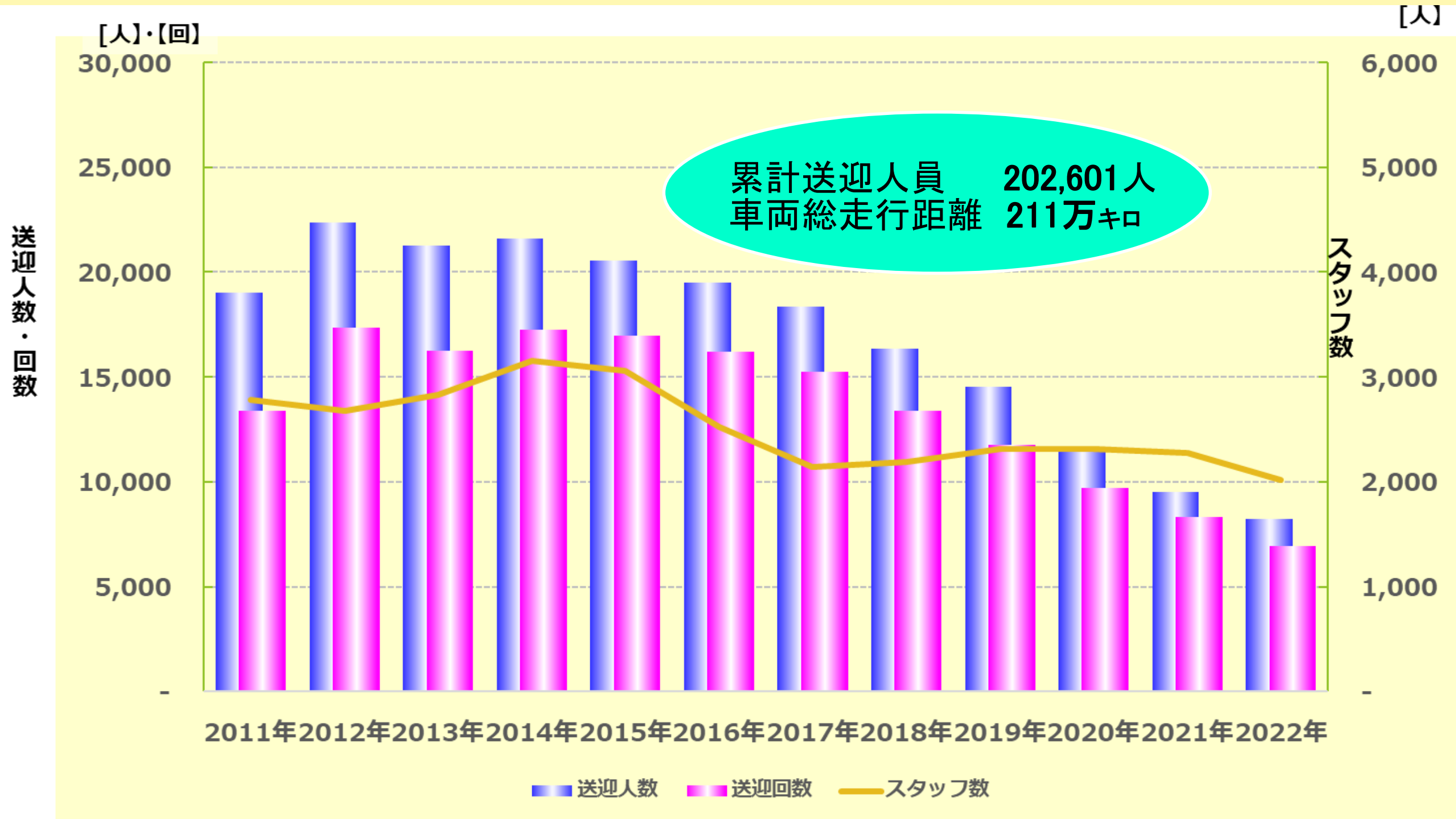
◆送迎形態…道路運送法上「登録を要さない」無償の範囲内として、送迎にかかる実費程度として、2kmごとに100円を『協力費』として負担してもらう。

◆送迎車両…7台（福祉車両6台）使用。

※2月 2013年から大阪・日常生活支援ネットワーク様より貸与いただいていたキャラバンを廃車 (2003年式 32万キロ走行)

3月 2015年に東京数寄屋橋ライオンズクラブ様寄贈のワゴンRを廃車 (2004年式 19万キロ走行)
→ 日本カーシェアリング協会様リース車両へ置き換え

活動開始以来の送迎人数は20万人を超え、総走行距離も211万キロに達した。
 その中で、送迎人数はピーク時から4割程度に減少しており、収支構造にも大きな影響を及ぼしている。
 減少要因・・・利用者の減少（施設入所などによる移動問題の解消、死去）、ドライバー・車両数の依存するキャパの減少、
 新規利用希望とRera受け入れ体制・受け入れ基準の不整合、など



年度別送迎実績

年度	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	累計
送迎人数	19,004	22,356	21,252	21,602	20,546	19,520	18,340	16,345	14,509	11,410	9,505	8,212	202,601
送迎回数	13,391	17,342	16,231	17,267	16,973	16,202	15,266	13,368	11,738	9,712	8,344	6,940	162,774
スタッフ数	2,786	2,677	2,828	3,154	3,057	2,528	2,146	2,194	2,312	2,316	2,280	2,016	30,294

I-2 付添いつきお出かけ送迎

◇通院、買い物など生活目的以外の外出機会を持たない方々に、心身の健康維持、交流機会の創出が出来た。

◇6月に新規に参加くださったボラさんが定着し、毎月の戦力になっている。

2022年度お出かけ送迎 開催実績

日付	内容	行先・会場	利用者	スタッフ	内お手伝いボラ	計
2022年4月10日	お花見ドライブ	せんだい農業園芸センター	6	4	-	10
2022年5月29日	新緑ドライブ	雄勝ローズガーデン、硯上の里おがつ	9	5	(1)	14
2022年6月26日	半島ドライブ	ホエールタウンおしか	9	8	(2)	17
2022年7月31日	お買い物	イトーヨーカドー	9	6	(1)	15
2022年8月21日	YouTubeお茶っこ	まちの寄合い所うめばたけ	3	6	(1)	9
2022年9月18日	お墓参り	各所	9	6	(1)	15
2022年10月30日	さんさんドライブ	さんさん南三陸	11	8	(2)	19
2022年11月27日	女川ドライブ	シーパルピア女川	8	6	(1)	14
2022年12月25日	お買い物	イトーヨーカドー	6	8	(3)	14
2023年1月29日	歌っこ・お茶っこ	まちの寄合い所うめばたけ	6	8	(3)	14
2023年2月26日	お買い物	イトーヨーカドー	4	4	(1)	8
2023年3月19日	お墓参り	各所	8	6	(1)	14
			88	75	内(17)	163



I-3 東松島市・認知症高齢者の搜索協力

◇東松島市の認知症高齢者の見守り体制の一環である「高齢者SOSネットワーク事業」に継続して参画する。

◇2022年度も実際の稼働はなかったが、訓練が2回実施された。



Ⅱ. 福祉有償運送事業 《Ⅱの事業に要した費用》...0千円

- 2022年8月 宮城県運営協議会開催
諸条件において合意に至らず。
- 2022年10月 タクシー協会、Rera、運輸支局、宮城県事務局での4者協議を開催し議論を行う事とされたが、それを待たずタクシー協会より意見書が提出された。
- 4者協議の開催を継続して申し入れ中。
次回運営協議会開催に向け県事務局にて調整中。

Ⅲ. 情報収集調査発信事業 《Ⅲの事業に要した費用》...853千円

包括支援センター等との連携推進

- 22年3~6月で、全16の地域包括支援センターを訪問。
- 福祉有償運送開始延期により、連携強化の動きは加速出来なかったが、利用者相談などの関係性を維持した。

移動サービスネットワークみやぎ等との連携推進

- 6月から事務局機能を担い、認定講習会を4回実施。講師も務め、石巻圏域に留まらず、福島、山形、宮城における担い手育成に貢献した。

石巻スタディツアーの高校生との交流

- 埼玉県・自由の森学園との交流会にスタッフ6名で参加。被災地やReraが抱える課題をテーマに意見交換を行った。

他団体向け送迎技術研修

- 利用者の送迎を行う団体に対し、送迎の研修を実施した。
TEDIC様 3名

「かぜのたより」発行

・2回、合計1,800部を支援者、利用者、送迎先へ配布出来た。

◆ 11月の活動のご報告

11月 長沼ドライブ	12月 年末お買い物
1月 お茶会	2月 お買い物

◆ 活動報告会をオンラインで開催しました

◆ 2022年9月から福祉有償運送を開始します

◆ 学生さん達との交流会

◆ おでかけ送迎・ダイジェスト

車種	走行距離	走行回数	走行距離
トヨタ	32.7km	2023年	19km
ホンダ	25.7km	2013年	9km
日産	24.7km	2018年	8km
三菱	20.7km	2018年	8km
スズキ	19.7km	2004年	18km
スバル	17.7km	2013年	9km
日産	16.7km	2013年	7km

交通検索サイトの広報

・広報誌への掲載等には至らず、サイトのアピールに繋げる事が出来なかった。

Ⅳ. 住民同士の交流、親睦の事業

・2022年度の事業実施はなし。

Ⅴ. その他の事業

・2022年度の事業実施はなし。

組織運営に関する事

村島代表 業務復帰に向けて

- ・代表 村島弘子が、体調不良により2021年から休職状態であったが、主治医等の診断やアドバイスも受けて、2022年12月から、ゆるやかな復帰に向け、アプローチを開始した。
- ・アドバイザーの支援も得ながら、復帰プログラムを遂行中。

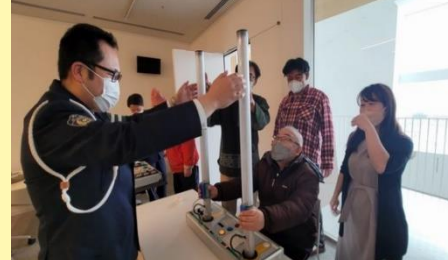
法人設立10周年記念報告会開催

- ・23年2～4月で報告会を3回シリーズで開催。ライブ参加のべ130人、アーカイブ視聴380回超の発信が出来た。
- ・発足以来の振り返りにとどまらず、地域に果たしてきた役割に基づく今後の地域貢献を検討する礎とする。(次頁に詳報)



研修を活用した基盤強化

- ・月1回のスタッフ研修を実施した。各種運営に関する協議に加え、今年度は初めて、宮城県警、石巻警察署に協力頂き、安全運転講習会を開催した。



送迎請負事業 受託検討

- ・助け合い送迎で培ってきた送迎ノウハウを活かし、施設送迎の請負を委託先とともに検討したが、事業着手には至らず
国土コンサルティング様 旧・百笑 施設送迎
株式会社はなまる様 放課後デイサービス 児童送迎

車両広告企画

- ・車両広告による収益化を計画も、具体化に向けた事業着手に至らなかった。

助成金・補助金・ご寄付・ご支援情報

2022年度に採択、または活動に充当させていただいた

補助金・助成金関係

- ・宮城県NPO等の絆力を活かした震災復興支援事業
2022年6月採択、2023年4月活動報告実施、5月振込み
- ・(株)ブリヂストン「BSmile (ビースマイル) 募金」
2021年12月採択、2022年1月交付、2023年1月活動報告
- ・東北ろうきん復興支援・社会貢献団体助成金制度
2022年12月採択、2023年1月交付、10月活動報告予定

2022年度寄付金 寄付・寄贈(団体・個人含む)

- ◆2022年度受取寄付 件数・金額 280件 4,133,486円
(送迎車両の募金箱にも多額の寄付をいただいています)
- ◆赤い羽根共同募金みやぎチャレンジプロジェクト
2,538,000円
- 合計 6,671,486円

※寄付プロジェクト及び団体寄付者(公表同意者・順不同・敬称略)

USA&日本

Derrick&Chizu White Charitable Fund

京都府	小松屋	石巻市	茜平クリニック
東京都	真如苑	石巻市	こばやし医院
大阪府	大阪阿倍野LC	石巻市	リハビリデイサービス結
東京都	江東南LC	石巻市	(医)天悠会 大街道もり眼科医院
大阪府	大阪はなみずきLC	石巻市	宮城クリニック
埼玉県	越谷LC	石巻市	株式会社ほけんセレクト
茨城県	茨城NPOセンター コモンズ	黒川郡	つとむ産業株式会社
石巻市	北園	仙台市	株式会社ばとん

移動支援Rera 法人設立10周年記念報告会

～あらためて分かち合う、レラと石巻の現在・過去・未来～



第1回『石巻に根を下ろした10年』 2023年2月18日
「法人設立～現在」にフォーカスし、Rera設立の経緯、10年間の活動の変遷、関係者のメッセージや対談 など

第2回『東日本大震災とレラ』 2023年3月25日
「災害救援の教訓」にフォーカスし、災害時の移動問題を課題と捉え、それに対処してきたキーマン、関係者のメッセージや対談

第3回『いつまでも暮らせるまちを目指して』 2023年4月22日
「未来」をテーマに、この12年間、さまざまな形でレラと関わりのあった団体や個人が集まって、暮らしやすいまち、自分らしく生きられるまちへの思いを持ち寄っての対談など。

報告会告知らし



移動支援Rera 法人設立10周年記念報告会

～あらためて分かち合う、レラと石巻の現在・過去・未来～



<p>第1回</p> <p>『石巻に根を下ろした10年』</p> <p>【日時】2023年2月18日(土) 11:00～12:00 【場所】まちなか交流センター115-2 【申込】※上記QRコード</p>	<p>第2回</p> <p>『東日本大震災とレラ』 ～災害時における移動の課題を考える～</p> <p>【日時】2023年3月25日(土) 11:00～12:00 【場所】まちなか交流センター115-2 【申込】※上記QRコード</p>	<p>第3回</p> <p>『いつまでも暮らせるまちを目指して』</p> <p>【日時】2023年4月22日(土) 11:00～12:00 【場所】まちなか交流センター115-2 【申込】※上記QRコード</p>
---	---	---

「笑顔で継続できる体制」
移動支援Rera 10年振り返る報告会

2023.2.24
石巻日日新聞

震災直後から被災者の移動支援を行ってきた「NPO法人移動支援Rera」(村島弘子代表)の法人設立10周年を記念する報告会が18日、まちなか交流センター115-2(石巻市田道町1丁目15-2)で開かれ、関係者から法人設立、そして現在までの道のりを振り返り、地域における移動手段確保の重要性を考えた。Reraはアイヌ語で「風の意味。震災直後に発生した移動支援ボランティアを発端とし、平成25年にNPO法人となった。現在は仮設住宅から復興公営住宅に活動の場を移し、高齢者や障害者の移動支援を行っている。

移動支援Rera 10周年
寄り添いこれからも

東日本大震災後、高齢者の病院送迎など「暮らしの足」を支える活動を展開している「NPO法人移動支援Rera(レラ)」(石巻市大街道東4丁目)の法人設立10周年記念報告会「石巻に根を下ろした10年」が18日、同市田道町1丁目の「まちなか交流センター」であった。全国の支援者からもオンラインで参加。うめばたけには約20人が出席した。

2023.2.22
石巻かほく

村島弘子代表はスピーチで「災害移動支援ボランティア・レラ」が始まり、災害救援はその後、石巻の地元ボランティアが引き継ぎ、2011年4月、札幌市から駆けつけたボランティアに引き継がれた。次回はさらに「災害移動支援ボランティア・レラ」が始まり、災害救援はその後、石巻の地元ボランティアが引き継ぎ、2011年4月、札幌市から駆けつけたボランティアに引き継がれた。

	第1回	第2回	第3回
参加スタッフ	5	5	4人
助っ人スタッフ	3	4	5人
取材	2	0	0人
来場者	11	7	12人
オンライン参加者 ZOOM	25	14	11人
オンライン参加者 Youtube	10	5	8人
合計	56	35	40人
Youtube再生回数	121	149	123回
			23.6.10現在